

【 診療科: 口腔外科 】
 【 レジメン登録番号: OS-04 】

〈 放射線併用CDDP療法 〉

	投与量	投与経路	投与スケジュール(day)																			
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
シスプラチン	100mg/m ²	div	○																			
放射線照射	2Gy/day	体外照射	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	

【1コース期間: 21 日】 【総コース数: 3 コース】 ※放射線照射スケジュールは備考④参照

【適応癌種: 口腔扁平上皮癌】

【時期: 術前、術後、手術不能・進行・再発】

【休薬・減量に関する要件】

項目	基準	減量内容	休薬時の再開基準

投与プロトコール

〈day1〉

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	アプレピタントカプセル 125mg	p.o.(Rp.4の30分前)
Rp.2	フィジオ140 500mL	div(330mL/h)
Rp.3	マグネゾール 10mL	div(330mL/h)
	フィジオ140 500mL	
Rp.4	デキサート 9.9mg	div(30分で)
	5-HT ₃ R Blocker 1A	
	生理食塩水 100mL	
Rp.5	マンニトールS 300mL	div(30分で)
Rp.6	シスプラチン 100mg/m ²	div(2時間で)
	生理食塩水 500mL ^{※1}	
Rp.7	フィジオ140 500mL	div(250mL/h)
Rp.8	フィジオ140 500mL	div(250mL/h)

〈day2~4〉

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	アプレピタントカプセル 80mg	p.o.(day2~3のみ)
Rp.2	デキサート 6.6mg	側管div(30分で)
	生理食塩水 100mL	

【参考文献: NCCN Guidelines Version1, 2012 Very Advanced Head and Neck Cancer】

【備考①: ※1...生理食塩水の量はシスプラチンと合わせて500mLとなるようにする。】

【備考②: 患者の状態により、第3日目~リフレックス錠(15mg)0.5錠 分1 寝る前 5日間を処方することあり。(錠剤粉碎は、病棟で行う。)】

【備考③: 放射線照射は、2Gy/dayを、週5日間、6週間 + boostで6Gy/回(照射日は放射線治療科にて決定、合計66Gy照射。)】

【備考④: リンパ節転移を多数認め、リンパ節被膜外にも転移を認めるようなハイリスク群に対しては、手術後から実施する。】